



朝風

平成 23 年度
学校報 9 月号
地 域 版
大曲南中学校

～ 9 月の乾坤一筆～

地域の子どもは…

校長 黒田 清志

秋、昔から「食欲の秋」「運動の秋」「読書の秋」と言われるように一年で一番過ごしやすい季節がやってきました。9月4日、台風12号の接近で心配される中、藤木・角間川地区民運動会が開催されました。朝6時の花火を合図に、各町内や各区の保護者が両小学校のグラウンドに集合し、テントを張ったり「祖父母のために一番良い席を」と座布団を敷いたりする姿は、私の小さい頃とは何にも変わっていませんでした。

種目が始まり保護者や祖父母の方々は、ケガの心配を余所に昔の勇姿を彷彿（ほうふつ）させるかのような元気で若々しい姿が見られました。中学生も出場種目に真剣に取り組むとともに、各町内で「おにいさん」「おねえさん」として幼稚園児や小学生の面倒をみたり、進行係や用具係など係活動に取り組んだりする姿は地域の一員としての自覚さえ感じられました。このような「幼・小・中・一般」が一つになった活動は、昨今、希薄になったといわれる近所付き合いですが、「この地域には関係のない」と自信をもって言えそうでした。

「地域の子どもは、地域で育てる」これは、私たちが子どもの頃はあたり前でありました。近所に怖い「おばさん」や「おじさん」がいて、私たちを観察し悪いことは悪いことでよく叱ってくれました。また、がんばったり、大会等で活躍したりすると地域の皆さんが声をかけてくれました。その声かけで、「またがんばろう」と思ったものです。地域には、家族の枠を超えた温かい人間関係がありました。地区民運動会のような地域が一体となった活動を通して、「地域力」と「絆」を強くし、良いことをした子どもたちは褒めて、悪いことをしたら遠慮なく叱っていただき、地域と家庭と学校が一体となり子どもたちを育てていただきたいと思いますので、これからもご協力をお願いいたします。（答え①②③④×）



（繰り返し宣伝しますが、）本校は今年度も地域や他の関係機関と連携し、学校の垣根を越えた諸活動に積極的に取り組んでいきます。

今回の「ひらけ〜」は、市の健康増進センターの協力を得て行った「食育講座～ゴーヤを使った健康料理実習～」です。8月26日に、センター職員の他に大仙市食生活改善推進員協議会大曲支部の佐藤敬子支部長と寺田玲子副支部長の指導の下、2年A組の生徒がゴーヤのエコクッキングに挑戦しました。

生徒たちに「ひらけ〜意識」が十分に浸透していなかったためか、授業中はおもいおもいしていましたが、できたお好み焼きの味は上々でした。9月7日には2年B組が挑戦しました。



かん回収 & かんつぶしにかん謝

8月21日のアルミかん回収の際には、地域の皆様に多大なるご協力をいただきました。また、軽トラ等で、各地区から学校まで集めたかんを運んでくださった皆様にも深く感謝申し上げます。（おまけにかんつぶしにも協力をさせていただきました。）

今回の収益金 36,800 円は、南中祭での老人招待や校舎の環境整備等に活用させていただきます。ありがとうございました。



とっさの時 どうしますか? ～防犯教室～

8月31日、大仙警察署や本部少年課員やチャイルド・セーフティセンターの方々の協力を得て、南中体育館で「防犯教室」を行いました。テーマは「不審者に遭遇した際のとっさの対処の仕方と身の回りの危機・危険」です。

まず、角間川駐在所の鈴木巡査長から管内で気をつけてほしい場所についての説明がありました。やはり、家が建て込んで道路が狭い場所は要注意なのだそうです。

次に、護身術教室です。肩をつかまれた時、うでをつかまれた時、そして後から抱きかかえられた時の簡単な護身術を2～3パターンほど教えていただいたから、実技を行いました。でも、最も大切なのは「逃げるが勝ち!」ということだそうです。

最後に、少年係の藤本さんから日常生活に潜むインターネットの危険についてのお話がありました。ネットの世界も現実の世界と同じということでした。



↑ 講話



↑ 実技

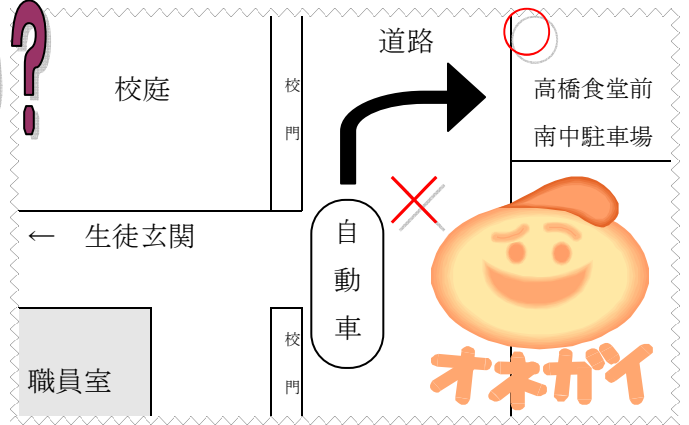
台風12号に負けない地区民大運動会

ぎりぎりまで開催が危ぶまれていた今年度の地区民大運動会でしたが、台風が予想の他ゆっくりで、予定通り外で行うことができました。やきもきした関係者の皆様、大変おつかれさまでした。



本校職員も、様々な種目に出場させていただき、地域の皆様と交流を深めることができました。

中学生も、競技参加者としてだけでなく各係としてもがんばっていたとお褒めの言葉をいただきました。



雨の日の朝は、学校に車で送ってもらう生徒が格段に多くなります。中には、ぎりぎりの時間に校門の前に車を止めて生徒が降りてくるケースもあります。校門前横付けは周辺の方々の迷惑になります。

もしも車で送ってきた場合は、高橋食堂さん向かいの南中駐車場で車から降ろすようお願いいたします。(その前に、朝にぎりぎりの登校にならないように家庭でもご指導願います。)

母親委員 in スマイルランチ

P T A 母親委員主催の食育推進事業「学校給食センター見学会及び給食試食会」が、9月6日(火)に学校給食総合センターを会場に行われました。

☆施設の説明及び見学

《鈴木所長&栄養士から》

- ・センターの基本コンセプトは、①安全・安心な給食の提供、②食教育の拠点、③環境に配慮した施設の3つである。
- ・調理の時間は、毎日8:00～10:30。肉や野菜は朝の7:30に届く。1日4000食まで調理が可能。

☆情報交換会

- ・「機械化されていて驚いた。牛乳を残す生徒が多いと聞いているがもったいない。なぜ?」
- ・「最近、ごはんとおかずをいっしょに食べないで、片方を食べ終わってから・・・」

《給食センター〇×クイズ》 *正解は1面に!

- ①センターでは、毎日給食に出したすべての料理を冷凍して保存している。()
- ②給食センターの食器洗浄室の気温は、夏場は38℃になる。()
- ③給食センターでは、所長が毎日10時半に給食を試食する。()
- ④震災直後、各学校から戻ってくる残菜はぐんと減った。()

